

武官と素養

兵器と種類

正五品						守備	中尉
正六品	驍騎校					千總	少尉
正七品						把總	特務曹長
正八品						外委千總	曹長
從八品	委署驍騎校						
正九品						外委把總	軍曹
從九品						額外把總	伍長

武官も亦素養ある者少なく、甚しきは彼等自ら放言して曰く、『予は武官なり、何ぞ文字を解せん、予にして文字あらしめば、復た武官とならざるなり』と。殊に堂々たる將官にして、眼に一丁字なき者あるに至りては、豈驚かざるを得んや。之が爲め、營官以上の武官は、必ず文學ある書記を雇ひ之に因りて漸く公文の往復を辨じつゝある次第なり。間、文武兼備の良將(阿克蘇鎮臺湯山氏)なきにしもあらずと雖も、所謂扛鼎舞劍の猛將多數を占めたり。

兵器は、其種類甚だ多く、銃の制式一定せず。「マウゼル」連發銃、同單發銃、スベルセ